

北海道支部 1992 年冬季研究発表会

共催 日本分析化学会・日本化学会各北海道支部

日 時 2月7日(金)・8日(土)
会 場 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目)

プログラム (講演は討論を含めて1件12分)
第1日(2月7日)

— A 会 場 —

座長 高木 英利(9:30~10:30)

- 1 A01 抗 Glyco 1 β -Hydroxycholeic Acid [C-24]B γ G 結合体抗血清の RIA における特異性
(東日本学園大薬)○村井 毅・佐藤正博・池川繁男・藤間貞彦
- 1 A02 ラジオイムノアッセイによる妊娠期のエストラジオール 17-サルフェート測定
(北海道薬代・北大医病・産*・京都府立医大**)○高梨香織・吉沢逸雄・藤本征一郎*、摺本範明*・本庄英雄**.
- 1 A03 メタンフェクミンの電気化学的イムノアッセイ
(北大医・北大理*)○池田俊朗・寺沢浩一・長谷部 清*
- 1 A04 19-水酸化胆汁酸の合成と GC-MS による分析
(東日本学園大薬)○野村幸広・馬原礼二郎・黒渾隆夫・池川繁男・藤間貞彦
- 1 A05 ¹H NMR による人尿の分析
(北開試・藤野球子鍼灸治療室*・法政大工**)○平間康子・神力就子・藤野珠子*・上平 恒**

座長 黒沢 隆夫(10:35~11:35)

- 1 A06 プレグナントリオール 20-サルフェート及びその 20 位異性体の転位反応について
(北海道薬大)○伊藤慎二・松尾茂樹・高木英利・吉沢逸雄
- 1 A07 エストロジェン依存性の乳癌発生機構の究明——N⁶-(3-methoxyestra-1,3,5(10)-trien-6-yl)adenine の合成——
(北海道薬大)山内昭宏・○高木英利・古沢逸雄
- 1 A08 褐藻カヤモノリの蛍光成分
(北大理)○小笠原礼恵・山野公明・斉藤 寛・白浜晴久
- 1 A09 オルガノボランの化学(第 193 報)パラジウム触媒を用いるハロゲン化アリール、一酸化炭素、ビニル型ホウ素化合物の三成分系クロスカップリング反応
(北大工)○松田暢夫・石山竜生・宮浦憲夫・鈴木 章
- 1 A10 光学活性 NMR シフト試薬[Eu(R-pdta)(H₂O)₃]- の作用機構について
(北大理・東北大理*)○西山 毅・佐々木陽一・甲 国信*

座長 覚知 豊次(11:40~12:52)

- 1 A11 側鎖にメソゲン基を持つポリカルボナートの合成と熱的性質
(室蘭工大) 佐藤守之・○早川 亮・向井田健一
- 1 A12 メソゲン単位を含む新規ビフェニルモノマーの合成と重合
(室蘭工大・日本油脂*) 佐藤守之・○中野 卓・向井田健一・大村 博*・青縞一仁*
- 1 A13 含硫黄ヘテロ環化合物をメソゲンとするポリマーの合成と液晶性
(室蘭工大) 佐藤守之・○中寺一恵・向井田健一・竹野 昇
- 1 A14 サーモトロピックブロックコポリウレタンの合成と性質
(室蘭工大) 佐藤守之・○伊藤哲哉・向井田健一・竹野 昇
- 1 A15 サーモトロピックポリカルボナートの構造と液晶性の関係
(室蘭工大) 佐藤守之・○村木康二・小林孝紀・竹野 昇
- 1 A16 不斉硫黄を有する新規心不全薬 rac-フロセキナンの HPLC による光学異性体の分離定量と発現 FMO による選択的 S-酸化反応
(北大薬・大塚製薬・徳島研*) ○樫山英二・横井 毅・戸高 尊*・小富正昭*・鎌滝哲也

座長 伊藤 純一(13:30~14:30)

- 1 A17 オキソアセタト架橋複核および三核ルテニウム(III) およびロジウム(III) 錯体による [Ru(bpy)₃]²⁺ の発光の消光反応
(北大理・北大応電研) ○松岡恵子・佐々木陽一・太田信廣・

- 1 A18 オキシモリブデン (IV, V) ポルフィリン錯体間の軸配位子移動反応
(北大理) ○國政鉄也・立花純一・今村 平・佐々木陽一
- 1 A19 液/液界面電荷移動に関する微小電極による検討
(室蘭工大) ○前田 剛・田辺博義
- 1 A20 電荷移動相互作用による遷移金属錯体の液晶相の誘起
(北大理) ○小野 哲・星野直美・松永義夫
- 1 A21 フェロセニルアルカンチオール単分子修飾金電極の電気化学的特徴—インピーダンス測定を中心—
(北大理) ○八木一三・佐藤 緑・魚崎浩平

座長 馬原礼二郎 (14:35~15:35)

- 1 A22 ジメチルグリオキサールビス (4-フェニル-3-チオセミカルバゾン) を用いる水銀 (II) の吸光検出逆相 HPLC
(北見工大) ○藤沢英樹・宇都正幸・星 座・松原睦哉
- 1 A23 廃液中のオスミウムの 1,5-ジフェニルカルボノヒドラジドによる吸光光度定量
(北大工) ○江見清次郎・渡辺寛人
- 1 A24 ペルオキシダーゼの化学発光検出における水素供与化学種の影響
(北大工) ○松原太一・瀬川 規・上館民夫・渡辺寛人
- 1 A25 振動化学発光反応を利用するグルタチオンの選択的分析法
(北大工) ○末原真二・瀬川 規・上館民夫・渡辺寛人
- 1 A26 発色団を有するクラウン化合物をグローブとした膜電位の研究
(北大理・阪大度研*・福井工大**) ○吉岡範子・遠間告司・小田嶋和徳・梅渾喜夫・兼田隆弘*・三角荘一**

— B 会 場 —

座長 河村雄行 (9:30~10:30)

- 1 B01 セラミック膜担持銀によるプロピレン酸化反応
(北見工大) ○坪 芳幸・菅野 亨・小林正義
- 1 B02 金属・酸化物触媒上でのオレフィンとアルデヒドの反応性
(北大理) ○西道 力・山口 カ
- 1 B03 固体酸触媒—酢酸を用いた 2 - methyl naphthalene のアシル化反応
(北教大函館) 中村秀夫・○袴田陽子・松橋博美・荒田一志
- 1 B04 酸塩基両機能性触媒によるアルカノールアミンの反応
(北大理) ○増山 智・山口 カ
- 1 B05 固体酸化剤 CrO₃, VO₃ 担持 ZrO₂ を用いた液相酸化反応
(北教大函館) 中村秀夫・○剣地紀子・松橋博美・荒田一志

座長 松橋博美 (10:35~11:35)

- 1 B06 La 添加 MgO における表面吸着種の動特性
(北見工大) ○榛沢 孝・菅野 亨・小林正義
- 1 B07 アルカリ金属による MgO 表面吸着種の動特性変化
(北見工大) ○山崎史博・的場栄樹・菅野 亨・小林正義
- 1 B08 水素分子をプロトン源とする固体酸触媒の表面酸性質の可逆的变化
(北大理) ○辻 純平・海老谷幸喜・服部 英・喜多英明
- 1 B09 色々な原料物質から得られたシリカアルミナの諸特性
(室蘭工大) 向井田健一・○小林亮司・佐藤守之
- 1 B10 アルカリイオン添加ゼオライトの塩基点
(北大理) ○八木冬樹・辻 秀人・久崎 司・海老谷幸喜・服部 英・喜多英明

座長 上道芳夫 (11:40~12:40)

- 1 B11 シロキシアルミニウム化合物より調製したシリカ・アルミナ混合被覆層の構造と触媒特性
(北見工大・北大触セ*) ○須藤盛司・射水雄三・多田旭男・大西隆一郎*・市川 勝*
- 1 B12 アルキルトリクロロシランを用いたアルミナ表面上での有機薄膜の作製
(北見工大) ○森 小職・射水雄三・多田地男
- 1 B13 担持 Rh 触媒による CO₂ の水素化
(北見工大) ○見陣章彦・高橋信夫
- 1 B14 排煙脱硫剤の構造に関する研究
(北大理) ○嘉糠成康・服部 英・喜多英明
- 1 B15 ゼオライト担持金属触媒によるチオフェンの水素化脱硫反応
(室蘭工大) ○前崎直人・杉岡正敏

座長 菅野 亨(13:30~14:30)

- 1 B16 CrO_x/ZrO₂ 触媒における窒素酸化物の吸着状態と反応性
(北大理)○菅野泰治・山口 カ
- 1 B17 燃焼ガス中のNO_xの反応機構および除去
(室蘭工大)Yuan C. Fu・○工藤孝規
- 1 B18 コプロセッシングにおける水素化脱窒素反応
(室蘭工大)Yuan C. Fu・○渡井弘幸・秋吉 亮
- 1 B19 塩化鉄触媒によるポリ塩化ビニルの脱塩化水素
(室蘭工大)上道芳夫・○箕浦実知男・杉岡正敏・金塚高次
- 1 B20 MoS₂触媒上での炭化水素の反応に対する共存硫化水素の促進作用
(室蘭工大)○小泉 聡・杉岡正敏

座長 河村 純一(14:35~15:35)

- 1 B21 修飾セラミック膜反応器の反応成績
(北見工大)○岡本匡史・菅野 亨・小林正義
- 1 B22 連続式バイオリアクターによるアルコール発酵の動特性シミュレーション
(北見工大)○園田裕彦・箱崎雅樹・高橋 淳・藤重佳則・菅野 亨・小林正義
- 1 B23 DNA塩基配列データの数量化法による解析：mRNA前駆体における3'スプライス信号配列の後退消去法による解析
(北大理)○北村隆也・飯田陽一
- 1 B24 H₂O系の経験的(MD)および非経験的ポテンシャル面について
(北大理)○熊谷直己・河村雄行・横川敏雄
- 1 B25 圧力一定分子動力学計算における仮想質量について
(北大理)○勝田享裕・河村雄行・横川敏雄

特別講演

——講 堂——

座長 梅 渾 喜 夫 (15:45~16:50)

1. マイクロ電極を用いる高速電気分析法 —どこまで早くできるか、何がわかるか—
(京大理) 岡 崎 敏

座長 林 治 助 (16:55~18:00)

2. NMRの可能性を求めて
(東工大生命理工) 中 條 利 一 郎

第2日 (2月8日)

——A 会 場——

座長 斎 藤 徹 (9:30~10:30)

- 2 A01 N-m-シアノベンゾイル-N-フェニルヒドロキシルアミンによるランタノイドの抽出
(北見工大) ○高島千博・鎌田 文・井上真俗
- 2 A02 N-m-ニトロベンゾイル-N-フェニルヒドロキシルアミンによるランタノイドの抽出
(北見工大) ○鎌田 文・高島千博・井上貞信
- 2 A03 N-ベンゾイル-N-フェニルヒドロキシルアミンとジイミンによるランタノイドの協同抽出
(北見工大) ○青木沢子・井上貞俗
- 2 A04 2-ヒドロオキシ-1-ナフトアルデヒド-2-フルオリルヒドラゾンによる銅(II)の溶媒抽出
販売光度定量
(北教大札幌) 懸田祐介・○山中哲郎
- 2 A05 キレート抽出系放置イオン電極の応答に対する協同効果の寄与
(道衛研・北大理*・群馬大工**) ○上田祥久・伊藤八十男・菅原正雄*・梅渾喜夫*・赤岩英夫**

座長 遠 田 浩 司 (10:35~11:35)

- 2 A06 フェニルフルオロンを用いるゲルマニウムのメンブランフィルター捕集—黒鉛炉原子吸光定量
(北大理・北教大札幌*) 菅 正彦・○柿譚雄輔・那須淑子*・多賀光彦
- 2 A07 ヨウ化パラジウム錯体とブリリアントグリーンイオン対のメンブランフィルターへの捕集と定量
(北教大札幌) 那須淑子・○小寺順子
- 2 A08 金属錯体の膜捕集機構
(北見工大) 伊藤純一・○藤吉直明・小俣雅則
- 2 A09 コバルト・ニトロソR錯体の膜捕集濃縮とその微量コバルト分析法への応用
(北見工大) 伊藤純一・○対馬 仁・藤吉直明

2 A10 界面活性剤水溶液の相分離に及ぼす溶媒の添加効果
(北大工) ○大場符純・斎藤 微・上館民夫・度辺寛人

座長 伊藤 八十男 (11:40~12:40)

2 A11 固体試料の原子吸光分析における検量線の normalization
(北見工大) ○福島嘉人・厚谷郁夫・入船真希

2 A12 前灰化濃縮—固体試料の原子吸光分析法による生物試料中の鉛及び亜鉛の直接定量
(北見工大) ○厚谷郁夫・張 強斌

2 A13 ポーラス型イオン交換樹脂による Li⁺, Na⁺, F⁻, Cs⁺イオンの交換吸着挙動の解析
(北大工) ○工藤懲罰・田村紘基・古市隆三郎

2 A14 海産生物体内の無機成分分析—第2報
(北開試・東京農大*) ○伊藤三郎・緒方敏夫・桑原 速*

2 A15 生物は海から発生したか
(北大名誉教授) 西村雅吉

北海道分析化学賞・同奨励賞授与式及び受賞講演 (13:30~15:35)

1.北海道分析化学賞 座長 藤間 貞彦
受賞講演 ステロイド並びに胆汁酸の生合成、代謝に関する分析化学的研究
(東日本学園大薬) 池川 繁 男

2.北海道分析化学奨励賞 座長 吉田 仁志
受賞講演 キャピラリー電気泳動法における分離能、分離選択性の改善に関する研究
(北大理) 金田 隆

座長 星野 直美 (15:40~16:40)

2 A16 β-カルボキシエチルゲルマニウムセスキオキシドの微分パルスポーラログラフィー
(北大理) 長谷部 清・○元成正之・多賀光彦

2 A17 ポーラログラフィーによるクエン酸リアーゼの活性測定
(北大理) 長谷部 清・○山本由紀美・引間 聡・多賀光彦

2 A18 銅(II) -1, 10-フェナントロリン錯イオンとの酸化還元反応を利用する還元糖の吸光光度分析
(北教大札幌・北大工*) ○森田みゆき・上館民夫*・渡辺寛人*

2 A19 カテコールアミン能動輸送センサーの基礎検討
(北大理) ○奥出憲司・遠田浩司・菅原正雄・梅澤喜夫

2 A20 金属被覆グラッシ—カーボン電極によるアミノ酸の検出
(北見工大) ○平野 毅・宇都正幸・松原睦哉

座長 宇都正幸 (16:45~17:45)

2 A21 海水中におけるγ-FeOOHの溶解度及び溶解速度
(北大水産) ○久万健志・松永勝彦

2 A22 ジフェニルメタン骨格を持つ長鎖アルキル型シクロファン膜界面でのホスト—ゲスト錯体形成
挙動
(北大環境*・北大理) ○谷詰直穂*・東田恭明・高田 明・小田鶴和徳・梅澤喜夫

2 A23 サフィリン(拡張ポルフィリン)を感応素子とするアニオン及び中性分子選択性電極の性能とその
応答機構
(北大理・北大環境*・テキサス州立大オースチン校**) ○林 暁明*・梅澤香代子・梅澤喜夫・

J.L.Sessler**

2 A24 電荷制御可能な固定相によるイオン分離—カチオンの分離の検討—
(北大理) ○嶋津克明・長谷部 清・喜多英明

2 A25 フローインジェクション法によるキレート試薬の酸解離定数と分配定数の測定
(北開試) ○中川孝一・原口謙策・緒方敏夫・大越純雄

— B 会 場 —

座長 中村 博 (9:30~10:30)

2 B01 モリブデン(IV)ポルフィリン錯体と分子状酸素との反応による生成錯体の特定
(北大理) ○大久保豊・立花純一・今村 平・佐々木陽一

2 B02 ルテニウム(II, VI)ポルフィリン錯体の溶液内反応
(北大理) ○佐藤一彦・木村 亮・今村 平・佐々木陽一

2 B03 μ-オキソクロムポルフィリン錯体の合成と反応性
(北大理) ○栄 賢治・山下伸一・今村 平・佐々木陽一

2 B04 光学活性アミノ酸L-バリンを架橋配位子とするヘムエリトリン型複核鉄(III)錯体の合成と構
造
(北大理・岡山大理*) ○木村修士・佐々木陽一・山崎幹緒*・柴原隆志*

2 B05 イミダゾールピリジン混合配位子ヘムエリトリン型複核ルテニウム (III) 錯体の合成と性質
(北大理)○福本達磨・佐々木陽一

座長 松見 豊(10:35~11:35)

2 B06 ジシアノベンゼン-ナフタレン錯体の超音速分子線スペクトル
(日大工)○鈴鹿 敢・小口智久

2 B07 パルスラジオリシス法によるスーパーオキシドとNBTの反応について
(北大工)○白 時森・高橋憲司・沢村貞史・北市雅敏・片山明石

2 B08 時間分解ESRによる逆ミセル中での光誘起電子移動反応の研究
(北大理・九大工*)○中村 博・松尾 拓*・米村弘明*・人田 潔*

2 B09 リチウム-メチルアミン溶液の低磁場ESRによる研究
(北大理・北大工*)○松井久人・中村義男・山田英二*・下川繁三*

2 B10 スピネル(MgAl₂O₄)の高温²⁷Al NMRによるその場観察
(北大理・北大工*)○加藤智史・前川英己・河村雄行・横川敏雄・下川繁三*

座長 前川英己(11:40~12:52)

2 B11 テルル酸塩中の不安定ラジカルの構造について
(北散大函館)○松木貴司・浅野純一

2 B12 塩化エテンの光解離ダイナミクス
(北大応電研)○莫 学翔・戸野合賢一・接見 豊・川崎昌博

2 B13 短寿命コンプレックスのレーザーフラッシュフォトリシス
(北大工・北大応電研*)○坂井宏速・住吉 孝・川崎昌博*・片山明石

2 B14 気相素反応の立体化学 -O + HCl, O + H₂, H + CD₄ -
(北大応電研)○戸野倉賢一・接見 豊・川崎昌博

2 B15 2, 5-ビス(ベンジリデン)シクロペンタノン誘導体の非線形光学特性
(北大応電研)○川俣 純・井上久遠

2 B16 希ガス-水クラスター内エネルギー移動による反応
(北大応電研)○橋本 訓・松見 豊・川崎昌博

座長 全野英隆(13:30~14:30)

2 B17 Pt単結晶電極における水素発生反応に及ぼす物質移動の影響
(北大理)○高 云智・喜多英明

2 B18 Cl⁻イオンを含む過塩素酸水溶液中におけるPd電極の圧電応答挙動
(北大工)○青見雅樹・瀬尾筒浩

2 B19 2-ナフトール類の電解カップリング反応
(室蘭工大)高野信弘・○川崎昭吾・○武田新一・竹野 昇

2 B20 修飾された半導体電極による炭酸ガスの光電気化学的還元
(室蘭工大)○岩木 清・田辺博義

2 B21 Pt/ZrO₂系高温空気電極の調製条件による電極特性の変化
(室蘭工大)○山越幸康・見城忠男

座長 住吉 孝(14:45~15:23)

2 B22 熱酸化/アノード酸化複合プロセスによって生成するアルミニウム酸化皮膜の構造
(北大工)○池上智子・高橋英明・瀬尾筒浩

2 B23 Na₂O-SiO₂系ガラスのX線構造解析
(北大理)○舟越賢一・河村雄行・横川敏雄

2 B24 (Sr,Ca)TiO₃誘電体粉末の調製に及ぼす共沈条件の影響
(北大工)○高橋順一・小平紘平

2 B25 ケイ酸塩融体・ガラス中の遷移金属の酸化還元平衡
(北大理)○山田寿樹・博住重仲・宮本隆彰・河村雄行・横川敏雄

座長 高橋順一(15:30~16:18)

2 B26 熱分解法によるLaCrO₄の生成に及ぼす酸素分圧の影響
(北大工)○古崎 睦・金野英隆・古市隆三郎

2 B27 ab-initio計算による酸化物中の酸素の電場勾配
(北大理)○清野 肇・前川英己・横川敏雄

2 B28 酸化物のMD計算における量子補正
(北大理)○中尾俊章・河村雄行・横川敏雄

2 B29 分子動力学法による結晶内振動スペクトル
(北大理)○繁竹孝博・河村雄行・横川敏雄

参加登録費 正会員（共催学会協会員）1,500 円，学生会員 800 円，会員外一般 2,000 円，学生 1,000 円（いずれも講演要旨集代を含む）

懇親会 2月7日（金）18：30 から北海道クリスチャンセンター（札幌市北区北7条西6丁目，電話011-736-3388）にて，会費 予約一般 4,000 円，予約学生 3,000 円，当日一般 5,000 円，当日学生 4,000 円

連絡先 〒047 小樽市緑3丁目5-21 小樽商科大学化学教室内 片岡正光 [電話: (0134) 23-1101, 内線 343, FAX: (0134) 22-0467]

[注]なお，研究発表の会場付近は駐車できませんので，当日車で来学の方は学外の駐車場をご利用ください。